

電子情報通信学会から 情報通信工学科 若原 俊彦教授へ 「フェロー」の称号が贈呈されました。



3月24日（金）、名城大学で開催された一般社団法人電子情報通信学会総合大会において本学の情報工学部 情報通信工学科 若原 俊彦教授に「フェロー」の称号が贈呈されました。

電子情報通信学会において、会員の学問・技術面における先駆的な業績による学会への貢献、教育・技術指導をととして学会で活躍する人材を輩出することによる貢献、あるいは学会事業への積極的な寄与をととしての貢献が評価されてのことであり、「オフィス情報通信システムとその応用に関する研究」においてきわめて顕著な功績をあげたと認められたことによるものです。

これまでの貢献に対して尊敬と感謝の意を示すとともに、将来にわたって引き続き学会活動の中心となって、学会の発展、ひいては社会への貢献をお願いするというものです。若原教授のますますの活躍を期待しております。